



ミヤタケ ヨシユキ
宮武 慶之

Yoshiyuki MIYATAKE

講演

研修

コンサルティング

学術調査

コメンテーター

所属・職名

研究開発推進機構 助手

研究分野

大燈国師墨蹟、茶の湯文化史、新発田藩溝口家に関する研究、売立て目録を活用した研究

研究活動

大徳寺開山である大燈国師の墨蹟は茶の湯において重要視されてきました。作品研究とともに茶の湯文化での受容史を研究してきました。大燈国師墨蹟調査の過程で、新発田藩溝口家の蔵帳を見つけることができ、所載作品および溝口家の「文化的活動の研究も行っています。また、これまでの研究では売立目録にも注目し、目録図版をデータベース化し、研究資料に活用しています。特に目録に所載される和漢禅僧墨蹟の作品にも注目し研究を行っています。

主要な業績 (著作・論文・研究発表)

(論文)「明治期における溝口家の道具移動史」『人文』第14号、「閑極法雲・東潤道順両筆墨蹟について」『アート・リサーチ』第14号、「新発田御道具帳御にみる溝口家旧蔵の茶道具」『文化情報学』第9巻第2号(博士論文)「宗峰妙超墨蹟の研究—茶の湯文化における受容史—」(同志社大学)
(研究発表)「溝口家の歴代藩主の収集した茶道具とコレクション形成」、平成26年度茶の湯文化学会大会

社会活動・その他

研究助成
「禅宗文化における大燈国師墨蹟の位置—筆跡の検討を中心に—」、「平成24年度 財団法人高梨学術奨励基金調査研究助成」(美術史分野)
「売立目録所載の墨蹟画像データベース構築による筆跡の検討」宮武慶之(研究代表者)、財津永次、「平成25年度公益財団法人出光文化福祉財団調査・研究事業」

所属学会

茶の湯文化学会、同志社大学文化情報学会所属

キーワード

大燈国師、美術品移動、売立目録、新発田藩、溝口家、蔵帳、茶の湯、溝口直諒、茶会、墨蹟
https://kenkyudb.doshisha.ac.jp/rd/html/japanese/researchersHtml/115209/115209_Researcher.html